

ウィーン弦楽合奏団 クリスマス/アヴェ・マリア

AVE MARIA in CHRISTMAS

音楽の都ウィーンから、心あたたまるアヴェ・マリアの調べ
特別なクリスマスに贈る“冬の名曲集”



メガン・カーツ
(メゾ・ソプラノ)



ユスティナ・スワヴィエツ=コジェニ
(ソプラノ)

至福の3大アヴェ・マリア

J.S.バッハ (グノー) アヴェ・マリア
シューベルト アヴェ・マリア
カッチーニ アヴェ・マリア
ヴィヴァルディ 「四季」より“冬”
J.S.バッハ G線上のアリア ほか



Vienna Morphing Orchestra

2022年12月9日(金)14:00開演(13:15開場)
玉村町文化センター『にしきのホール』

●主催 / (公財)玉村町文化振興財団、光藍社

●問い合わせ / (公財)玉村町文化振興財団

玉村町文化振興財団

☎0270-65-0600 (9:00~17:00 月・祝休み)

〒370-1105 群馬県佐波郡玉村町福島325



全指定席(税込)

4,800円

【ペア券8,600円】

9月24日(土)9:00~発売開始!!

※発売初日のみ電話予約は13:00~

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。

音楽の都ウィーンから、珠玉の名曲をお届けします

3つの至福を、アヴェ・マリア

J.S.バッハ(グノー):アヴェ・マリア

シューベルト:アヴェ・マリア

カッチーニ:アヴェ・マリア

ウィーンといえばモーツァルト!

モーツァルト:ディヴェルティメント K.136

モーツァルト:「ミサ曲 ハ短調」より「ラウドムス・テ」

モーツァルト:「踊れ、喜べ、幸いなる魂よ」より「ハレルヤ」

バロックからロマン派まで、弦楽合奏のレガシー

J.S.バッハ:G線上のアリア

パッヘルベル:カノンとジューク

ヘンデル:「リナルド」より「私を泣かせてください」

ヴィヴァルディ:「四季」より「冬」

マスネ:タイスの瞑想曲

シベリウス:アンダンテ・フェスティーフオ

マスカーニ:「カヴァレリア・ルスティカーナ」より「間奏曲」

サン＝サーンス:「動物の謝肉祭」より「白鳥」ほか

※表記と実際の演奏順は異なります。

表現力豊かで息の合った弦楽器と清らかなソプラノの歌声。音楽の魅力を改めて感じさせ、心を満たしてくれるメロディーの数々。毎年このステージを見なければクリスマスを迎えられないという多くのファンの期待に応え、「クリスマス／アヴェ・マリア」は2000年の開催以来、今回で22回目の公演となる。今年は音楽の都、ウィーンを拠点に活動しているウィーン弦楽合奏団がクリスマスにぴったりの名曲を届けにやって来る。基本編成は弦楽合奏(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)。曲目により、それら

にソプラノやハーブが加わり、ハーモニーが幻想的な色彩を放つ。ソプラノによって歌われるJ.S.バッハ、シューベルト、カッチーニによる「アヴェ・マリア」では、弦楽器と調和し、豊かに響き渡る歌声に心を揺さぶられる。長きにわたり多くの人に愛されてきたこれらの曲に演奏家たちが息を吹き込み、聖母マリアの優しさに包まれる至福の「アヴェ・マリア」を堪能できるだろう。名曲の数々を質の高い演奏で聴かせてくれる、特別なコンサート。クラシックで楽しむクリスマス、心あたたまるひと時をお過ごしください!

ウィーン弦楽合奏団



ヴァイオリン・ヴィオラ奏者であり、アレンジャーでもある芸術監督・トマシュ・ヴァブニツにより、2006年にモーフィング室内管弦楽団(現ウィーン・モーフィング管弦楽団 Vienna Morphing Orchestra)が創立された。創立以来、常にアンサンブルの理念に忠実であることを基として様々な形態の演奏に取り組んできた。団員たちは多様な個性を持ち、受賞歴のある世界各国の若手であり、ウィーンを拠点にさらなる音楽の高みを極めるべく躍進を続けている。彼らの繊細で質の高い演奏は、多彩なジャンルの音楽においても鋭いセンスを発揮しており、ロベルト・アラニーヤやアレクサンドラ・クルジャック、アンドレアス・シヨルなど世界的なアーティストと共演、2021年のフランス公演ではラジオ・クラシック・フランスで放送されるなど、国際的に活躍している。今回はこの管弦楽団をもとに弦楽器とハーブを特別に編成して来日する。



ユスティナ・スワヴィエツ＝コジェニ

ポーランドのクラクフ出身のソプラノ歌手。ショパン音楽大学(ワルシャワ音楽院)とクラクフの演劇学校を卒業。英国ロイヤル・オペラのマスタークラス等にも参加している。ドラマティックな歌声で、ヴェルディ「椿姫」のヴィオレッタ、「運命の力」のレオノーラ等をレパートリーとしている。ポーランドをはじめ、ドイツ、スイスやウクライナ等の歌劇場に出演。



メガン・カーツ

南アフリカ出身のメゾ・ソプラノ。ウィーン国立音楽大学で学び、オペラ・歌曲とオラトリオ、2つの修士を取得。ハイドン、モーツァルト、シューベルトのミサ曲、その他オラトリオ等の宗教曲に多数出演し、高い評価を得ている。またモーツァルトのオペラも得意とし「フィガロの結婚」のスザンナ、ケルビーノ、「コジ・ファン・トゥッテ」のデスピーナ、「バステリアンとバステイエンヌ」のバステイエンヌ等、様々な作品に出演している。

【ご注意とお願い】 ※チケットをご購入の際は、あらかじめ下記のことをご了承くださいますようお願い申し上げます。

■記載されている情報は2022年7月現在の予定です。諸般の事情により、出演者、公演内容は変更になる場合がございますが、公演中止など、主催者がやむを得ないと判断する場合以外のチケットの払い戻しはいたしません。チケットご購入の際には、ご自身の体調や環境をふまえご判断くださいますようお願いいたします。■チケットご購入後の変更・キャンセルはできませんので、予めご了承ください。■未就学児のご入場はご遠慮ください。■会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。■写真撮影、録音、録音等は一切禁止させていただきます。■開演後のご入場は制限させていただきます場合がございます。■ご来場の際はマスクの着用が必須となります。館内では常時マスクの着用をお願いいたします。■37.5℃以上の発熱や体調不良など、新型コロナウイルス諸症状がある場合はご入場いただけません。■本公演は政府及び自治体の方針をふまえ細心の注意を払い開催いたします。最新の情報については、光臨社ホームページ(<https://www.koransha.com/>)にて発表しますので、チケットご購入の際は、随時確認いただきますようお願いいたします。■注意事項をお守りいただけない場合、主催者側の判断でご入場のお断り、または途中退場をお願いする場合がございます。